

# 医学博士のメディカル・コラム 病気が教えてくれるもの

## 第43回 人生の見せ場

人生に行き詰まった時、伝えることがある。「一度死んでみなさい」と。むろん、本当に死ぬと言っている訳ではない。「死ぬことを想像してごらんなさい」ということだ。

すると、死んだら全て終わりと思っていたのに、残ったものがあつたとする。驚きを感じるが、それは心であり、魂と言っても良いものだと思ふ。すると突然、巨大なスクリーンのあるシアターに連れて行かれ、自分が生まれてから死ぬまでの「人生劇場」を見せられる。そこは、自らの人生を振り返り、客観的な評価を受ける場でもある。

上映される映画の内容は、人生に訪れた全ての出来事だけでなく、その時自分が何を思い、どう考え、その結果どうなったかを、自分も知らない結果も含めて全てが明らかにされる全編オリジナルの超リアルなドキュメンタリーだ。自分が主役。関わった全ての人々が脇役で登場する。果たして自分の人生は、人に何かを与えた人生であったのか、それとも人

から何かを奪った人生であったのか。関わった人達をどれだけ幸せにしたのか。どれだけ不幸にしたのか。完璧な人生など決してないのだから、プラス・マイナスでプラスが僅かでも多ければまずまず成功した人生と考えられる。

けれど僕は思う。どうせなら、観客として集まっている大勢の“先輩達”を感動させ、涙を流させ、上映終了時にはスタンディング・オベーションを受けてみたいものだ。そのためには見せ場が要る。そして、観客の想像を超えるような展開が必要だ。それは、苦難や困難に対する愛や正義に基づいた勇気と智慧のある決断や行動である。今、見せ場が与えられ、絶好のチャンスが到来したと考えるならば、人生にピンチなどないのだ。

### 医学博士 木村謙介

北海道大学医学部卒。慶應義塾大学医学部循環器内科専任講師などを歴任。米カリフォルニア大学サンディエゴ校医学部留学、最先端の基礎医学と豊富な臨床経験を持つ。「大きな病気を発症する前にその芽を摘み取る方が医療レベルは高いはず」の信念で2012年、きむら内科クリニックを開設。



医療法人

きむら内科クリニック TEL 044(981)6617

麻生区五力田2-14-6

きむら内科クリニック 麻生区 検索